

今回の追加選定地について

信州飯田街道 あまさわとうげ 雨沢峠 さがせがが 峠 かみしなのちよう 坂瀬坂、しなのちよう 上品野町、品野町

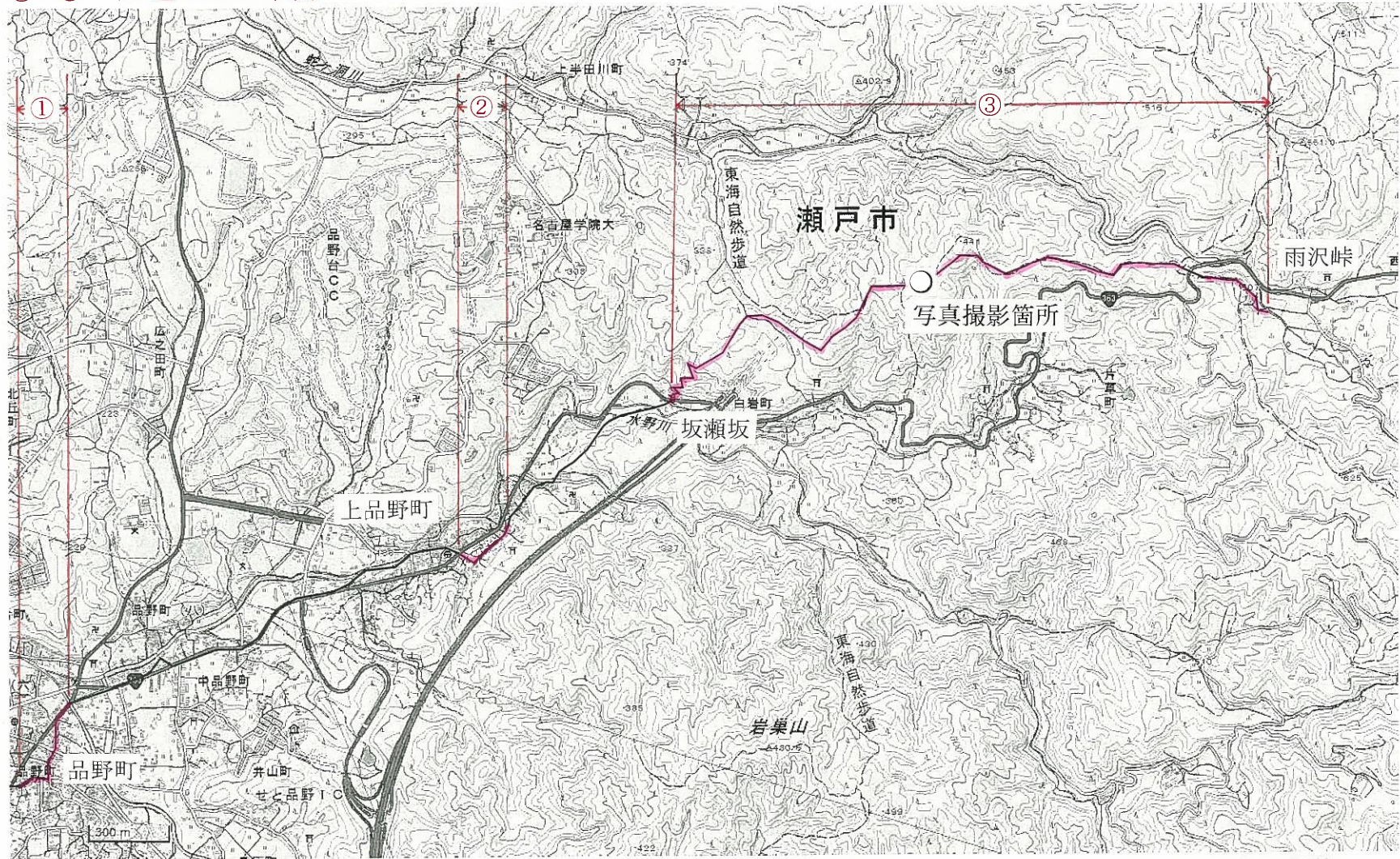
近世中山道・下街道の脇往還として東濃地区と瀬戸・名古屋を結び、信州や東濃から陶磁器・煙草・木地碗・紙など、名古屋や海浜部からは塩・茶・魚・醤油などが運ばれた。この街道沿いでも、上品野や下品野では馬継地うまつぎちとなり、いわゆる中馬ちゆうまが盛んに行われ、明治期以降「中馬街道」とも呼ばれていた。

馬子唄に唄われた急坂難所の坂瀬坂から国境の雨沢峠に至る道は往時の状況を良好に残す部分もみられる。



信州飯田街道
(瀬戸市教育委員会提供)

①～③ 今回選定された範囲



信州飯田街道
(瀬戸市教育委員会提供)